

総合的病害虫・雑草管理（IPM）を行うために利用できる防除技術（飼料作物）

作物名	病害虫名	防除技術
飼料作物 (イネ科牧草)	雪腐小粒菌核病	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 抵抗性品種を栽培する。イタリアンライグラスでは、ナガハヒカリが本病に対しては強いので、これらを栽培する。</li> <li>2 排水をよくする。</li> <li>3 適期には種する。根雪前に十分株を作っておく。</li> <li>4 窒素の多用を避け、リン酸、カリを併用する。</li> <li>5 年内に刈り取る場合は遅刈りをしない。</li> <li>6 連作を避ける。</li> </ol>
	冠さび病	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ほ場の乾燥を防ぐ。</li> <li>2 発病を認めたら早めに刈り取る。</li> <li>3 早播きする場合、抵抗性品種を栽培する。イタリアンライグラスではエースが強い。</li> </ol>
	かさ枯病	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 イネ科牧草の連作を避け、2か年以上他の作物を栽培する。</li> <li>2 刈遅れないようにする。</li> <li>3 被害茎葉を畑に残さないようにする。</li> </ol>
	すじ葉枯病	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 刈遅れないようにする。</li> <li>2 オーチャードグラスでは、ポトマックが強い。</li> </ol>
	アワヨトウ	1 m <sup>2</sup> 当たり 50 頭以上発生すると被害が大きくなるので、ほ場を見回り早期発見を行う。被害が見え始めたら、早めに刈り取る。
	イネヨトウ	被害が見え始めたら、早めに刈り取る。
飼料作物 (マメ科牧草)	白絹病	連作を避ける。
	葉腐病	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 連作を避ける。</li> <li>2 刈遅れによる過繁茂倒伏を防ぐ。</li> <li>3 イネ科牧草と混播する。</li> </ol>
	菌核病	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 連作を避ける。</li> <li>2 発生を認めたら早めに刈り取る。</li> </ol>
	アブラムシ類	厚播きを避ける。
	オカモノアラガイ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 刈り遅れによる過繁茂な状態にしない。</li> <li>2 発生を認めたら早めに刈り取る。</li> </ol>
飼料作物 (飼料用トウモロコシ)	アブラムシ類	厚播きを避ける。
	アワノメイガ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 遅播にならないようにする。</li> <li>2 窒素過多に注意する。</li> </ol>
飼料作物 (牧草地全般)	コオロギ類	コオロギの巣となりやすい枯葉や刈倒した草を放置せず、草地を清潔に保つ。